

ほけんだより9月



H29・9・8 (金)

北海道教育大学
附属釧路小学校
保健室NO. 9

てあしくちびょう 手足口病

げんざい くしろ りゅうこう
現在、釧路で流行しています。
がつ けいほう はつれい
8月から警報が発令されています。

- て あし くち なか ほっしん
• 手のひら、足のうら、口の中に発疹ができます。
あし こう
足の甲やひざ、おしりにできることもあります。
ひろがるばあい くち しゅうい うで あし
ひろがる場合は、口の周囲や腕、脚にもできることがあります。
- はつねつ けいど ばあい おお
• 発熱は、軽度な場合が多いです。
- こうないえん しょくじ た
• 口内炎がひどくて、食事が食べられなくなることがあります。



● しゅっせきていしきかん きじゅん 出席停止期間の基準

- はつねつ だん しょくじ
• 発熱がなく、普段の食事ができること。(医師の指示に従ってください。)

● き 気をつけること

- てあら
• こまめに手洗い・うがいをしましょう。
- た とき だっすいしょうじょう ちゅうい すいぶんほきゅう
• 食べられない時は、脱水症状に注意しましょう。水分補給をしっかりと。
- えいようほきゅう き
• 栄養補給に気をつけましょう。プリンやヨーグルト、
におかゆや煮込みうどんなど、やわらかく調理した
のどごしのよいものが食べやすいでしょう。
- すいまくえん がっぺいしょう
• まれに、髄膜炎などの合併症をおこすことがあります。



保護者の皆様へ

釧路保健所からの通知で、最近、管内の医療機関から「無菌性髄膜炎」にかかる子どもが多いという情報が寄せられているようです。現在、「手足口病」も急増しております。「腸管出血性大腸菌感染症」の発生も見られているようです。

本校でも8月下旬から「無菌性髄膜炎」「手足口病」「溶連菌感染症」の感染報告が数件あります。流行までの状況ではありませんが注意が必要です。

感染症の共通の予防法として、積極的に「手洗い・うがい」を行い、感染予防に努めるよう、学校としても指導してまいります。御家庭におかれましてもお子様に声をかけをよろしくお願いいたします。また、症状のある場合は、必ず医療機関を受診されることをお勧めいたします。

むきんせいずいまくえん 無菌性髄膜炎



- むきんせいずいまくえん おち げんいん たしゅ
• 無菌性髄膜炎とは、主にウイルス(原因ウイルスは多種)
のう せきすい しゅうい すいまく えんしょう お しゅかん
によって、脳や脊髄の周囲にある髄膜が炎症を起こす疾患です。

● しょうじょう 症状

- はつねつ まつう おうと
• 発熱、頭痛、嘔吐
- こうぶこうちよく くび うし かつ くび ま
• 項部硬直(首の後ろあたりが堅くなり、首を曲げにくくなる。)

● かんせんけいろ 感染経路

- ひ かんせん かんじゅ せき だえき はなじる と ち
• 飛まつ感染(患者の咳やくしゃみによる唾液、鼻汁から飛び散ったウイルスに
よるかんせん)
けいこうかんせん かんじゅ べん など ふく て しょくちつ かい かんせん
• 経口感染(患者の便などに含まれるウイルスが手や食物などを介して感染)

● りゅうこうき 流行期

- なつ あき おお
• 夏から秋に多い

● ちりょう 治療

- しょうじょう やわ たいしりょうほう ちゅうしん
• 症状を和らげる対処療法が中心となります。

てあら かんせんしょうぼう きほん
手洗い・うがいは、感染症予防の基本です!!